

## 学びのキャンパス台東アクションプラン パブリックコメント実施結果

意見受付期間	令和4年12月16日（金）～令和5年1月6日（金）
意見受付場所	区公式ホームページ、各区民事務所・分室・地区センター、 区政情報コーナー、生涯学習センター、指導課
意見受付件数	7人 38件
提出方法の内訳	郵送 0人（0件） ファクシミリ 0人（0件） ホームページ 7人（38件） 持参 0人（0件）

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
第1部	1	資料が分かりづらい。 目次ではない手法で、せめて冒頭に分かり易く全体のポイントをまとめて欲しい。 読み進めたいと思えず、読み進めることが苦痛。	アクションプランは、上位計画である学校教育ビジョンが示す4つの施策目標と16の施策の方向に基づく具体的な行動計画であり、全体像は第1部概要の「Ⅳ 学校教育ビジョンの体系」及び「Ⅴ アクションプランの体系別取組一覧」でお示ししております。 今後も、区民に分かりやすい計画として発信するとともに、各施策の着実な実施に取り組んでまいります。
第2部	2	人権尊重教育推進校指定の仕組みがあります。いじめやジェンダー問題、様々なハラスメントなど人権に関する問題は多岐に渡りますが、校則の問題もその大きな一つだと考えます。服装や髪型、持ち物やカバン、学校外での行動にも規則が存在します。校則の見直しは各校において少しずつ着手し始めてはいるものの、中々思い切った転換などがやりにくい分野だと考えます。 そこで区では独自に校則見直し推進校を指定し、先進的かつ実験的に見直しに着手し、その成果を他校へ広める仕組みを取り入れてはどうでしょうか。	これまでも、「学校のきまり」等の見直しについては全校が取り組み、研修や各学校間の情報交換を通して、きまりの内容の精選に努めているところです。 今後も各学校における生活指導の充実を図ってまいります。  (施策の方向1-(1)人権教育の推進)

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
第2部	3	<p>校則問題は人権教育の際の大変有意義な素材です。昨今話題になっている校則見直しについても、学校内で関係者だけの見直し作業ではどうしても消極的になりがちですので、学校内での人権保護のためにも自校の校則や生活指導などについて客観的に議論し校長へ提言できる第三者的な組織としての校則見直し検討会議などの導入をアクションプランに入れるべきだと思います。</p>	<p>これまでも、各学校における教育活動の質的向上に向けて、学校運営連絡協議会等における議論を通して取り組んでいるところです。</p> <p>児童・生徒の健全成長のために、今後も学校生活における規範意識の醸成を図るとともに、「学校のきまり」等の見直しについては、校長会とも連携し、継続して改善に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向1-(1)人権教育の推進)</p>
第2部	4	<p>人権教育について 人権教育や主権者教育という前に、学校では教員によって子どもたちの人権が損なわれています。</p> <p>生活のきまり(校則)をはじめとして、衣服、着用方法、頭髪の見目など細かく規定され、日々の学校生活でも2分前着席があたかも守るのが当然で良いことであるかのように謳われています。上野中学校では2学期まで「頭髪検査」なるものが実施されていました。このような人権侵害に遭っている身で、人権は大事だと教員から言われても、何も響かないだろうと思います。各学校での校則の見直しはほとんど進んでいません。教育委員会のほうでリードして進めていただきたいです。</p> <p>また校則以外でも、教員から生徒への暴言や、不適切な指導が毎日のように発生しています。区教委に保護者や生徒が安全に通報できる窓口のシステムを作り、教育ビジョンに明記してください。</p>	<p>これまでも、「学校のきまり」等の見直しについては全校が取り組み、研修や各学校間の情報交換を通して、きまりの内容の精選に努めているところです。今後も各学校における生活指導の充実を図ってまいります。</p> <p>また、教員による不適切な指導等の防止についても、日常的な状況把握に努めているところです。今後も児童・生徒の人権尊重の精神に基づく取組を推進してまいります。</p> <p>(施策の方向1-(1)人権教育の推進)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
第2部	5	花の心プロジェクトが思いやりの心や公共心を育てるとありますが、効果がよく分かりません。推進する根拠は？(規範意識や思いやりの心の育成、道徳教育の充実／困難を乗り越え、物事を成し遂げる力を育むための教育 活動の推進／多様なニーズを具現化する教育を展開)	<p>区全体で取り組んでいる「花の心プロジェクト」は、すべての区民が花を慈しみ、おもてなしの心を育むことで、花でまちを飾り、心豊かであるおいのあるまち台東区を世界にアピールすることを目的としております。学校教育においても、花を愛する心を育む「花育」に取り組んでいるところです。</p> <p>今後も各学校における心の教育の充実に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向1-(3) 規範意識や思いやりの心の育成、道徳教育の充実)</p>
第2部	6	中学校における武道の授業が精神的な強さや感謝の心を育てるとありますが、実施回数も少なく柔道着などの購入費負担も発生することから見直しを要望します。期待するような効果もほとんどありません。	<p>各学校では学習指導要領に基づき、各学校の教育課程に沿った教育活動を展開しております。今後も、心身ともに健やかに成長することができる多様な機会を各学校で創出できるよう努めてまいります。</p> <p>(施策の方向1-(3) 規範意識や思いやりの心の育成、道徳教育の充実)</p>
第2部	7	<p>規範意識について</p> <p>生活指導も道徳も、「規範を遵守させる」ことのみで過剰に集中していて、なぜそのルールがあるのか、誰が何のためにつくったのか、それは今有用なのか、見直す必要はないかを問うことは行われていません。自分たちでルールを作る経験がありません。つくったところで自分たちの権利をより制限する方向にしか向かいませぬ。規範によって子どもたちを管理する学校経営を見直すことを教育ビジョンの中で示してください。</p>	<p>これまでも、各学校における教育活動の質的向上に向けて、学校運営連絡協議会等における議論を通して取り組んでいるところです。児童・生徒の健全成長のために、今後も学校生活における規範意識の醸成を図るとともに、「学校のきまり」の見直しについては、校長会との連携を通して不断の改善に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向1-(3) 規範意識や思いやりの心の育成、道徳教育の充実)</p>
第2部	8	小中学校連合音楽会がありますが、各校個別でも音楽会は開催されています。時期的に同じ月に2度も音楽会が催されたりしていることもあり、内容も重複しています。区としてはどちらかに一本化してはいかがでしょうか？	<p>各学校の文化的活動の充実と、学校間の交流を深めるために、これまでも区における連合行事を実施しているところです。今後も各学校の教育課程の充実に向けて、各活動の工夫改善に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向1-(5) 文化・芸術に触れる体験の充実)</p>

分類	項番	意見	区のお考え方 (該当する施策)
第2部	9	<p>連合運動会、連合陸上競技大会がありますが各校個別でも運動会などは開催されています。時期的に同じ月に2度も運動会が開催されたりしていることもあり負担が大きいです。区としてはどちらかに一本化してはいかがでしょうか？</p>	<p>各学校が参加する連合運動会・連合陸上競技大会は、団体行動を養うとともに、学校間の交流を深めるために実施しております。</p> <p>今後も各学校の教育課程の充実に向けて、各活動の工夫改善に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向3-(1)運動習慣の確立と体力向上の推進)</p>
第2部	10	<p>給食の充実ありがとうございます。共働き家庭のため、始業式・終業式も給食の提供があるとありがたいです。 (いつもより30分以上早起きして、お弁当を作る必要が出ており、体力的に大変です。)</p>	<p>学校給食については、学校行事によっては午前中で下校するなどの理由で提供できない日もございます。</p> <p>今後も各学校における食育の充実とともに、安全で安定した学校給食の提供を継続してまいります。</p> <p>(施策の方向3-(3)給食の充実と食育の推進)</p>
第2部	11	<p>薬物乱用防止、標語コンクールがあります。夏休みなどの宿題として課されることが多いと思われませんが、ほぼ全員強制参加のコンクールを開催する必要性が理解できません。自発的にコンクールに参加したい児童生徒は参加すれば良いと思うが、宿題などとして強制的に参加させるのはよろしく無い。</p>	<p>長期休業中に設定する児童・生徒への課題は、日頃の授業等では経験しない活動として位置付けているものです。</p> <p>今後も、このような課題の設定が児童・生徒への過度な負担とならないよう十分配慮してまいります。</p> <p>(施策の方向3-(4)健康・安全・防災教育の推進)</p>
第2部	12	<p>台東区総合学力調査がありますが、全国や都でも学習調査は行われます。内容も重複していますし時間も奪われますので見直しをされてはいかがでしょうか？</p>	<p>これまでも、台東区総合学力調査は国や都の学力調査と学年ごとの実施教科を重複させないように設計しているところです。</p> <p>今後も児童・生徒の確かな学力の定着に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向4-(2)新しい時代に対応できる資質・能力の育成)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
第2部	13	<p>こころざし教育の推進があります。個人がこころざしを持つことの有用性は認識しますが、立志式や道徳の時間などを通して、こころざしを持つことが日本の未来へとつながるのだと教えることには大分飛躍があり違和感を覚えます。特に立志式は過去を振り返るようなデリケートな内容には配慮が必要な為、単に形式的に将来の夢を語るだけの式典にならざるを得ず、全国的に実施自治体も少ないことから、台東区としても見直すべき。</p>	<p>こころざし教育の推進にあたっては、自らの生き方を考えることを通して、児童・生徒の希望ある未来を志向した教育活動の実施に努めているところです。</p> <p>今後も日頃の教育活動を通して児童・生徒が健やかに成長するよう取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1)こころざし教育の推進)</p>
第2部	14	<p>立志式について 即刻中止していただきたいです。</p> <p>「未来の日本を担うこころざしと意欲をもつ」とありますが、子どもの人生は自分のためにあるのであって、国に貢献するためではありません。</p> <p>「こころざし」という曖昧な言葉もよくわかりませんし、全員が同じタイミングで一斉に夢や理想を書いて発表することにどんな意味があるのでしょうか。</p> <p>様々な生育環境や家庭環境、経済状況の子どもがいる中で、配慮に欠けるような進め方が行われています。子どもにとっても「義務としてやらされている儀式」以上のものとはなっていないと感じます。</p>	<p>こころざし教育の推進にあたっては、自らの生き方を考えることを通して、児童・生徒の希望ある未来を志向した教育活動の実施に努めているところです。</p> <p>今後も日頃の教育活動を通して児童・生徒が健やかに成長するよう取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1)こころざし教育の推進)</p>
第2部	15	<p>5-(1)こころざし教育の推進について</p> <p>「未来の日本を担うこころざしと意欲をもつことができるよう、こころざし教育を推進します」とあるが、ここで「未来の日本」と限定するのは、施策目標2「グローバルな社会で活躍する人材を育成する」との矛盾を感じる。「未来を担う」で問題ないと思われるので、「日本の」という文言は取り除いてもらいたい。</p>	<p>これまでも、児童・生徒の自尊感情と自己有用感の向上の観点から、未来を切り拓くために必要な学校教育の充実に努めているところです。</p> <p>今後も、グローバルな社会で活躍できる児童・生徒の育成に向けて、地域社会を愛する心情をもって自国の魅力を発信できる資質・能力の育成に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1)こころざし教育の推進)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
第2部	16	<p>5-(1) ころごし教育の推進について</p> <p>「子供たちが将来の夢や理想を抱いて、主体的に社会に貢献しようとするころごし」とあるが、社会への貢献を強調する必要はないように思われる。自分の人生よりも、社会への貢献を優先させるような滅私奉公的な教育はあってはならないので、「社会に貢献しようとする」の文言は、必ず取り除いてもらいたい。</p>	<p>これまでも、ころごし教育を通じて自尊感情と自己有用感を高め、未来を志向する学校教育の充実に努めてきたところです。</p> <p>今後も日頃の教育活動を通して、自分の生き方について考える機会の充実に努めるとともに、自分と社会との関わりについて考え行動する力の育成に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1) ころごし教育の推進)</p>
第2部	17	<p>5-(1) ころごし教育の推進について</p> <p>「中学校における立志式の実施」とあるが、子どもたちのプライバシーや内心の自由を侵害することにならないよう、十分留意してもらいたい。</p>	<p>これまでも、人権尊重の精神を土台とした教育課程の実施を進めてきたところです。</p> <p>今後もプライバシーの保護を徹底するとともに、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、配慮してまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1) ころごし教育の推進)</p>
第2部	18	<p>5-(1) ころごし教育の推進について</p> <p>「ころごし教育副読本の活用」とあるが、特別の教科道徳には、すでに教科書のほか、都の副読本もある。授業時間内に教科書と、都と区の副読本のすべてを取り上げることは、時間的にも難しいと思うがどうか。</p>	<p>特別の教科道徳は、他の教科等と同様に、各学校の教育課程及び年間指導計画等によって計画されております。そのため、教材・題材等の選択の詳細は学校によって定められております。</p> <p>今後も適切な教育課程の計画・実施に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向5-(1) ころごし教育の推進)</p>
第2部	19	<p>主体的な中学校選択の機会充実とあります。主体的に選択、判断するには何より十分な情報が必要です。各学校においては徹底した情報公開を行なって、子供達や保護者らが真に主体的に選択、判断できるように勤めていただきたい。</p>	<p>これまでも、学校ホームページや学校公開、学校説明会等の機会を通じて、各学校の特色と魅力について発信しているところです。</p> <p>今後も、主体的な中学校選択の機会充実のために、情報発信に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向6-(1) 自己の生き方や働き方を考える教育の推進)</p>

分類	項番	意見	区のお考え方 (該当する施策)
第2部	20	<p>中学生の職業体験があります。受け入れ先企業に対して失礼にならないように気をつけるのは大切ですが、マナーや形式に強く囚われ過ぎることなく、本来の意義に立ち返って実施していただきたいと思えます。</p>	<p>各中学校における職業体験は、「職場での体験」にとどまらず、日々の授業等におけるキャリア教育を通して勤労観の醸成を図ることで自己有用感の育成を目指しているものです。</p> <p>今後も、「教育はひとつづくり」の観点に基づく児童・生徒の育成に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向6-(2)勤労観・職業観の育成とキャリア形成)</p>
第2部	21	<p>「江戸で培った歴史や伝統を受け継ぐ豊かな感性の醸成」とあります。歴史を知り、伝統を理解することは重要ですが、なぜ江戸時代に限定してしまうのか理解できません。郷土愛につなげたい意図は推測できますが、江戸愛は必ずしも必要ないのでは無いでしょうか？</p>	<p>学校教育ビジョンが位置付けている「江戸で培った歴史や伝統」とは、江戸時代にとどまらず、台東区における伝統・文化を総称したものです。</p> <p>今後も教育活動の充実を通して、地域社会を愛し、発展に貢献できる人の育成に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向7 江戸で培った歴史や伝統を受け継ぐ豊かな感性の醸成)</p>
第2部	22	<p>伝統・文化、歴史、美意識、礼節などの継承と発展とあります。伝統や歴史文化を知り理解することの重要性は否定しませんが、美意識などの価値観は多様です。一時代に於ける限定的な価値観の枠にはめるようなことのないように十分に配慮していただきたい。</p>	<p>これまでも、区のまち全体を「学びのキャンパス」と捉え、「学びのキャンパスプランニング事業」をはじめ、区の豊かな文化的環境を生かした教育活動を展開しております。</p> <p>今後も児童・生徒の個性の伸長に向けて、教育活動の充実に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向7-(2)郷土の歴史・伝統に対する理解の促進)</p>
第2部	23	<p>多様な主体の参画による学習の展開により絆を深めるとあります。多様性とは自分とは異なる存在、そのままを認めることに他なりません。違いを違いのまま受け入れることです。多様な地域人材に参画してもらうことは絆を深めるというより違いを知る実践として機能するのではないのでしょうか？</p>	<p>「多様な主体」とは、児童・生徒の幸福と成長を願い活動しているすべての関係者を指しております。多彩な教育機会の提供を通じた学校教育の充実に向けて、今後も取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向7-(3)地元の文化・芸術に触れ愛着と誇りを育む教育の推進)</p>

分類	項番	意見	区のお考え方 (該当する施策)
第2部	24	<p>租税教育の推進があります。税の仕組みや意義などが学習されますが、いかに無駄づかいも多く、不公平な使われ方も一方でされているかについても同時に学習すべきだと思います。社会参画意識向上を目的としているのならば尚更、主権者としての意識向上もセットで行わなければなりません。</p>	<p>租税教育は、主権者教育や消費者教育とともに、社会の一員として育つ児童・生徒の確かな成長のために、これまでも充実を図っているところです。</p> <p>今後も、関係事業者等の協力を得るとともに、社会参画への意識を高める教育活動に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向8-(1)社会に参画しようとする意欲や態度の育成)</p>
第2部	25	<p>主権者教育の推進とあります。今の学校教育に一番欠如しているのはこの主権者教育だと思います。子供達自身が一番身近な学校のルールについて自分たちで考え、自分たちで変えていく経験なしに主権者教育は成立し得ません。</p>	<p>これまでも、主権者教育の充実に向け、各学校の創意工夫によって授業等を展開しているところです。</p> <p>今後も主体的に考え、対話によって自らの考えを深める学習活動を通して、社会参画への意識を高める教育活動に取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向8-(1)社会に参画しようとする意欲や態度の育成)</p>

分類	項番	意見	区のお考え方 (該当する施策)
第2部	26	<p>「学びのキャンパス台東アクションプラン 中間のまとめ」を拝読しました。台東区に在住し、子育てをしていて、このプランが全て円滑に運営され、みんなに情報が届き、そこに意欲を持って参加したなら、どんなに明るく将来性のある台東区に、日本になることかと想像を膨らませました。実現されることを心より期待しております。</p> <p>日頃子どもたちと接していて、心配なことがあります。</p> <p>子どもたちの口腔機能の低下  正常な飲み込みができない、唇を閉じることができない、鼻呼吸ができない、大きく開口できない、舌の動きが悪い、咀嚼時間が短い、丸呑みする、などなど。</p> <p>これらは乳幼児期に始まるものではなく、生後すぐからの哺乳の仕方や哺乳姿勢、養育者による関わり、離乳食での摂食・嚥下の学びによるところが大きいと考えられます。</p> <p>近年、鼻呼吸できない、成人嚥下ができないという子どもが増加しているといわれていますが、それは身体の発育発達、姿勢の悪さ(猫背、反り腰が多い)と深く関係しています。</p> <p>そこで、以下のことを教育の中に取り入れていただきたく存じます。</p> <p>幼稚園・小中学校の健康診断に「姿勢」の項目を入れる</p> <p>「正しい姿勢はヒトとして骨格的に楽な姿勢である」ことを踏まえ、ヒトの基本となる姿勢と鼻呼吸この時期に学んでおくことは、将来にわたって壊れにくい身体をつくり、結果として医療費の削減につながります。</p>	<p>学校における健康教育については、これまでも体育科・保健体育科の授業とともに、日頃の保健指導や生活指導等を通じて実施しているところです。また、健康診断においても姿勢は内科校医、鼻呼吸障害の有無は耳鼻科校医による視診等を行っております。</p> <p>今後も生涯にわたる健康増進への意欲醸成に向けて、必要な指導・支援の充実に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向9－(3)健康課題に対する取組の充実)</p>

分類	項番	意見	区の方 考え方 (該当する施策)
第2部	27	<p>個人の性的指向や性自認に対する校内体制の確立とあります。現代においては潜在的に一定数いわゆるLGBTQの方がおられます。ですので、その方達からの申し出(カミングアウト)により個別に対応、支援するのではなく、その方達が心配することなく過ごしやすいように予め環境を整えておくことが学校がすべき配慮だと思います。</p>	<p>児童・生徒が安心して学校生活と社会生活を送ることができるよう、各学校における教育相談等の充実に努めているところです。</p> <p>今後も教員研修等の充実を通して教員の人権感覚の涵養を図るなど、児童・生徒の性的指向や性自認に対する校内体制を確立していきます。</p> <p>(施策の方向9-(4)個人の性的指向や性自認に対する正しい理解と適切な配慮)</p>
第2部	28	<p>9-(4)個人の性的指向や性自認に対する正しい理解と適切な配慮について</p> <p>小中学校における標準服が、「個人の性的指向や性自認に対する正しい理解」を妨げているように思うがどうか。本プランには、標準服にかんする記載がないようだが、標準服には教育的な意味はないのか。説明を求める。</p>	<p>標準服については、児童・生徒がその着用義務を負うものではなく、望ましいと各学校が推奨している服装です。また、男女かわりなくズボンでもスカートでも選べる中学校もあるなど、児童・生徒の性自認を尊重するための取り組みを進めています。</p> <p>標準服の着用については、これまでも児童・生徒の状況に応じて各学校が個別に対応していますが、個別対応が可能であるとの情報を積極的に提供するよう、各学校に指導するとともに、性的指向や性自認等に対する相談・支援体制を確立していきます。</p> <p>(施策の方向9-(4)個人の性的指向や性自認に対する正しい理解と適切な配慮)</p>
第2部	29	<p>ついたもんの導入ありがとうございます。学童にも設置してほしいです。学童に通っているため、ちゃんと学童についたか把握できていません。また、誘拐などを考えると、GPSのほうが良いのではないかと思います。</p>	<p>こどもクラブでは、小学校や保護者、区関係部署と連携しながら、児童の到着・所在確認など安全の確保に努めています。</p> <p>引き続き、安全で安心なこどもクラブの運営に向けて、いただいたご意見も参考にしながら取り組んでまいります。</p> <p>(施策の方向10-(1)家庭への支援)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
第2部	30	台東区教育委員会優秀教員奨励があります。毎年どんな先生がどんな理由で奨励されているのか、保護者や児童生徒にももっと周知していただきたい。	<p>優秀教員奨励については、校長の推薦に基づき教育委員会において審査を実施しているところです。教育委員会が発行する広報紙等に掲載し、区民の皆様にもより広く周知するとともに、各教員が自らの職責を更に自覚し、教育活動の質的向上を図ってまいります。</p> <p>(施策の方向11-(1)教員・保育士の資質・能力の向上)</p>
第2部	31	ランドセルカバーの支給とあります。基本的に通学にランドセルを使うかは任意で他のリュックサックのようなものでも良いはずですが、このような文言が入ることで暗に通学にはランドセルが指定されているような勘違いが起こりかねませんので、配慮いただきたい。	<p>いただいたご意見のとおり、ランドセルの使用は義務ではございません。一方で、区で支給している交通安全教具については、一般的に「ランドセルカバー」という名称が用いられております。そのため、分かりやすさの観点からこの表現としておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。</p> <p>今後も安全な学校生活のために必要な支援に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向12-(2)安全安心な施設・設備の充実)</p>
第2部	32	小学校の土曜公開日を多く設定いただきありがとうございます。月に一度、土曜日に授業があるため、家庭の負担がでています。平日の公開日も視野に入れてください。仕事を調整して平日に参観するほうが、土日に休めるためありがたいです。	<p>社会に開かれた教育課程の実現に向け、これまでも、各学校においては教育活動の公開に努めているところです。より多くの保護者等の方々に学校公開への参加が可能となるよう、今後も教育活動の公開を通しての情報発信に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向13-(1)地域社会に開かれた学校園づくりの推進)</p>

分類	項番	意見	区の方考え方 (該当する施策)
第2部	33	<p>学校運営連絡協議会で学校は地域や保護者から意見を取り入れているとのことですが、大変重要な会であるにも関わらず、ほとんどの学校では協議会メンバーや会議開催日時、会議内容などは公開されていません。いつでも誰でも確認できるように要望します。早急に学校運営連絡協議会の公開をしてください。</p>	<p>学校運営連絡協議会は、校園長の求めに応じて地域関係者や保護者等が意見や助言を述べる場として設置しております。そのため、会の運営の詳細は各学校で計画されております。</p> <p>今後も校長会と連携しながら、社会に開かれた教育課程の実現に向けた意見交換の場の充実に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向13-(1)地域社会に開かれた学校園づくりの推進)</p>
第2部	34	<p>学校運営協議会について 次年度より女子の制服にスラックスが追加されるそうですが、それらは生徒や保護者は検討に参画できておらず、校長と学校運営協議会のメンバーによって決められたと聞きました。学校運営協議会というものも、その話が出て初めて知りました。</p> <p>自分の日々着用が義務付けられている衣服という重要な議題について全く知らされていないことはおかしいと思います。</p> <p>学校運営協議会の会員は誰か、何をどのような権限で取り決めているのかなども、教育ビジョンの中に明記してください。</p>	<p>学校運営連絡協議会は、校園長の求めに応じて地域関係者や保護者等が意見や助言を述べる場として設置しております。そのため、会の運営の詳細は各学校で計画されております。</p> <p>今後も校長会と連携しながら、社会に開かれた教育課程の実現に向けた意見交換の場の充実に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向13-(1)地域社会に開かれた学校園づくりの推進)</p>

分類	項番	意見	区のお考え方 (該当する施策)
第2部	35	<p>家庭環境の悪化 夫婦関係は子どもの口の中に現れているのではないかと、思っています。</p> <p>「社会の最小単位は家庭である」とよく言われますが、家庭を構成する基盤は夫婦関係にあると思っています。子どもは両親の心に親が思っている以上に敏感で、夫婦関係が良好と思われる子どもは自尊心が高く、ポジティブ思考なので、虫歯の治療にしても「虫歯がないいい状態の口が自分には似合う」から「虫歯を治す」ことにとっても協力的で、「自分ではできる」と思えるので多少嫌な感覚(ちょっと痛い、多少嫌な感じがするところがあるなど)があってもそれらを我慢して乗り越えることができ、結果として虫歯治療を終えることができます。</p> <p>そのベースには「人を信じられる心」があり、「よくなりたい」という気持ちは「いい状態の自分」に近づくため、いつも自分が大切にされている存在、愛されている存在だからこそ自尊心が芽生え、困難を乗り越える原動力になるのだと思います。子どもの自尊心の有無は養育者の自尊心の有無との関係があるのではないかと、たくさんの親子関係を見ていて感じます。</p> <p>そこで、以下のことを教育の中に取り入れていただきたく存じます。</p> <p>婚姻時の家庭教育学級 子どもが生まれてからの親子関係はたくさんありますが、それ以前の夫婦間についての家庭教育学級はありません。将来を前向きに考えられる婚姻時に家庭教育学級に参加することで、「二人で築きたい家庭像」「家庭の中での自分像」を考える機会を与え、自己の確立、互いの尊重など、依存性のない、</p>	<p>区では、ゆりかご・たいとう面接やハローベビー学級などの妊娠・出産・育児の情報提供の機会を通じて、ワーク・ライフ・バランスや家庭での夫婦の役割などを共に考え、助け合いながら子育てできるように促しております。</p> <p>夫婦が互いを理解して敬い、互いを尊重しながら子育てをすることにより子供の自尊心が育まれるよう、関係各課とも連携しながらアクションプランの推進に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向13-(3) 学校園と家庭との連携)</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
第2部	35	条件付きではない、良好な関係性を長く保てる夫婦関係を考えるきっかけをつくります。そしてそのような家庭で育つ子どもたちは、自尊心を持ち、希望を持って自分の将来を考えられる青年に成長していくのではないのでしょうか。	
第2部	36	学校園の検証改善サイクルの実施とありますが、評価方法や結果をHPで公表している学校は少数です。情報公開の観点からも公表を徹底してください。	<p>各学校の教育課程の適切な実施にあたり、学校評価を含め教育活動等の情報発信は非常に重要と考えております。</p> <p>今後も各学校における情報発信が充実するよう、支援に努めてまいります。</p> <p>(施策の方向16-(1)カリキュラム・マネジメントの確立)</p>
第3部	37	アクションプランの評価とあります。これだけ細かなプランを一つ一つ検証し評価するのは大変な作業ですが、正確にかつ客観的な評価がなされなければ全く絵に描いた餅ですので、きちんと評価しその結果も区民にもっとわかりやすく公表してください。	<p>アクションプランの評価においては、これまでも学識経験者等の協力を得ながら実施しているところです。また、評価の結果につきましては、巻末の資料編に掲載するとともに、区公式ホームページにて点検・評価内容を公表しております。</p> <p>今後もアクションプランの確実な実施に向けた適切な評価に努めてまいります。</p>

分類	項番	意見	区の考え方 (該当する施策)
その他	38	<p>私は、旧柳北小学校校舎を保存活用することを強く要望します。それは、私が台東区のもつ豊かな歴史と文化に深く感銘を受けていることと、旧柳北小学校が地域文化の象徴となると考えるからです。</p> <p>まず、旧柳北小学校校舎は、関東大震災で焼失した校舎を、地域住民の篤い支援を受けて建設したものと聞いております。</p> <p>そして、東京大空襲の折には、地域住民による決死の消火により焼失を免れたことを校誌で拝読しました。また、戦後復興においても、大きな役割を果たしたことも記されていました。このように、旧柳北小学校は、地域の歴史の象徴であると言えます。</p> <p>いっぽう、近年復興小学校に対する社会的・歴史的・建築史的評価がおおいに上がり、地域によっては観光資源や地域のブランディングに活用されていることを新聞などで知りました。</p> <p>台東区内でも、旧小島小学校校舎を活用した台東デザイナーズビレッジが大きな成果を上げるとともに、モノマチや「カチクラ」ブームなどを巻き起こして台東区のイメージアップにも大いに貢献しています。</p> <p>こうしてみると、講堂と校舎の一部が失われているものの、内部まで保存状態が良好に保たれている旧柳北小学校校舎は、台東区南部地区における振興の核となる可能性を秘めているといえます。</p> <p>こうした事実から、私は旧柳北小学校校舎を保存活用することを強く要望します。</p>	<p>旧柳北小学校は、現在、台東育英小学校仮校舎及び育英幼稚園仮園舎として浅草橋地区の教育活動の拠点となっているほか、柳北スポーツプラザとして地域の皆様の日頃の運動拠点として活用されています。</p> <p>今後も、予定されている学校等の改修に伴う仮移転先とすることも含めて、行政需要も踏まえながら、校舎の活用を検討してまいります。</p>